



読むサプリ

仕事や人間関係に効く…かもしれません。

つぶやきビタミン

家具業界の方々の、ちょっとしたこぼれ話や、とっておきの話題(?)をご紹介します。

もしかすると仕事やプライベートに役立つヒントが見つかる、かもしれません。



大阪府
向陽技研㈱

日本と東南アジア諸国を統合した一大市場の構築を！

座椅子やソファなどに使用される金具を製造する向陽技研㈱は、アジアやヨーロッパを始め世界 100 ヶ国以上への輸出実績を持つグローバル企業だ。その海外営業部に所属する古川氏は世界を舞台に活躍するビジネスパーソン。今回、「MIFF2015」を視察に訪れた古川氏に率直な感想を伺うと、「マレーシアは世界で指折りの無垢木材の産地です。このメリットを活かし、欧米よりもアジアを睨んだブースが多くありました。為替も有利に働いているので、買付けという点では過去数年に比べてそのメリットが大きかったのではないのでしょうか」と冷静に分析。さらに「販売市場を考えたとき、日本国内に東南アジアをプラスした市場で営業展開することのメリットは大きいですね。もっと日本の家具メーカーさんも大小を問わず、将来に向けて出展を検討されてみてはどうでしょうか」と続ける。「将来は日本と東南アジア諸国の市場が統合して一大市場となり、それぞれの国の方々がその恩恵を受けて、物心両面の幸せを享受できるといいですね」という古川氏。海外ビジネスの場で磨かれた国際感覚と熱い心の籠った言葉だ。

海外営業部 課長
古川 和正 氏



大阪府
満寿美通商㈱

店舗コンセプトは「おもちゃ箱をひっくりかえしたようなお店」

大阪府池田市にある満寿美通商㈱はインテリアショップ「モビリグランド」と卸部門「MT Corporation」を展開している。「モビリグランド」にはパイン・オーク・ホワイト家具からヨーロッパのアンティーク家具、アイアン素材をミックスした家具などを始め、照明や雑貨なども多数揃う。そのコンセプトは「おもちゃ箱をひっくりかえしたようなお店」。店内には毎月のようにヨーロッパなどの海外から仕入れた家具や雑貨が入荷されるという。今回、「MIFF2015」を訪れた藤尾氏。海外での買付けも慣れたもので、「会場のスケール感など素晴らしいものがありました。もう少しモダンやクラシック、カントリーなどカテゴリー別にブースが並んでいると見てまわりやすく、さらにより展示会になるのではないのでしょうか」とその指摘も鋭い。将来に向けて「これからはアジア諸国との取引をもっと強化していきたいですね」と藤尾氏。さらに、「こだわりのリフォームなど内装業務の拡大と家具や雑貨の輸出業務も増やしていきたいと考えています」と続けた。藤尾氏の今後の展開に大いに期待したい！

代表取締役
藤尾 光 氏